

プログラム

特別講演 6月6日(土) 13:30~15:00

A会場 (2F Leo Esaki メインホール)

座長：小林 宏明 (金沢大学)

場面緘黙の評価と支援

園山 繁樹

西南女学院大学 保健福祉学部 教授・筑波大学 名誉教授

教育講演 6月7日(日) 15:10~16:40

A会場 (2F Leo Esaki メインホール)

座長：宮本 光江 (大阪警察病院)

リハ栄養口腔連携とこころのリハ栄養

若林 秀隆

東京女子医科大学病院 リハビリテーション科

海外講演 6月6日(土) 15:10~16:30

A会場 (2F Leo Esaki メインホール)

座長：川合 紀宗 (広島大学)

Virtual Reality applications in the field of Communication Disorders: Implications from stuttering research

Shelley B. Brundage George Washington University

音声言語医学会共同企画 6月7日(日) 14:00~15:00

A会場 (2F Leo Esaki メインホール)

音声言語病理学の発展を展望する

—日本音声言語医学会と日本コミュニケーション障害学会との対話—

【登壇者】

【日本音声言語医学会 理事長】

楢谷 一郎 (京都大学大学院 医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

【日本音声言語医学会 理事、第71回日本音声言語医学会 会長】

渡邊 雄介 (国際医療福祉大学 医学部 教授、東京ボイスセンター センター長)

【日本音声言語医学会 評議員、国際委員会 委員長】

稲本 陽子 (藤田医科大学 保健衛生学部 教授)

【日本コミュニケーション障害学会 理事長、日本音声言語医学会 理事】

川合 紀宗 (広島大学 ダイバーシティ & インクルージョン推進機構 教授)

【日本コミュニケーション障害学会 理事、第52回学術講演会長】

宮本 昌子 (筑波大学 人間系 教授)

[自閉スペクトラム症の支援に向けて：最新の知見から]

- S1-1** 自閉スペクトラム症の表情認知とその支援
筑波大学 人間系 魚野 翔太
- S1-2** 応用行動分析 (ABA) に基づく自閉スペクトラム症児の文字・単語読み支援
行動の喚起と学習を支える三項随伴性のデザイン
筑波大学 人間系 准教授 丹治 敬之
- S1-3** 日常生活に組み込むコミュニケーション支援
—自閉スペクトラム症児に対する日常生活発達行動支援法 (NDBIs)—
筑波大学 人間系 助教 石塚 祐香
- S1-4** 自閉スペクトラム症児におけるフィクショナルナラティブの発達について
帝京平成大学 健康メディカル学部 重森 知奈
- S1-5** 自閉スペクトラム症の音象徴理解
—認知神経反応による検討—
国際医療福祉大学 成田保健医療学部 言語聴覚学科 佐々木香緒里

[聴覚障害児の教育的支援のエビデンス]

- S2-1** 聴覚特別支援学校における教育の実際
筑波大学附属聴覚特別支援学校 太田 康子
- S2-2** 最近の人工内耳と今後の課題
国立病院機構東京医療センター 耳鼻咽喉科 言語聴覚士 榎本千江子
- S2-3** 聴覚障害児のセルフアドボカシーと自己効力感の形成
国際医療福祉大学 成田保健医療学部 言語聴覚学科 山本 弥生
- S2-4** 聴覚支援学校が持つ専門性とは
ドイツにおける聴覚障害児教育との比較を通じて
東北福祉大学 教育学部 茂木 成友

[アジアにおける言語聴覚士養成の現状と課題]

S3-1 日本における言語聴覚士養成の現状と課題

熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 教授 井崎 基博

S3-2 韓国における言語聴覚士養成と国際間の単位互換制度について

目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科 講師 周 英實

S3-3 中国における言語聴覚士業界の現状と課題

中南大学湘雅第二病院 リハビリテーション医学科 王 如蜜

S3-4 The Professional Evolution, Licensure System, and Clinical Practice of Speech Therapists in Taiwan

台湾中山医学大学 言語聴覚療法専攻 教授 蔡 孟儒

願いと誇りと喜びと

—特別支援教育を拓いた人びと—

岡 典子

筑波大学

分 科 会

6月6日(土) 16:50～18:20

A会場 (2F Leo Esaki メインホール)

言語発達障害研究分科会

6月6日(土) 11:00～16:00、16:50～18:20

6月7日(日) 10:00～15:00

C会場 (2F 中会議室202)

重度重複障がいのある子どものコミュニケーションを考える分科会

6月6日(土) 16:50～18:20

E会場 (4F 小会議室403)

第8回 口蓋裂言語検査講習会

6月6日(土) 16:50～18:20

B会場 (2F 中会議室201)

特別支援教育協働分科会

6月6日(土) 16:50～18:20

D会場 (4F 小会議室402)

吃音および流暢性障害研究分科会

一般演題（口頭発表）

第1日目 6月6日(土)

基礎・社会 9:40～10:40

B会場（2F 中会議室201）

座長：畦上 恭彦（国際医療福祉大学）

- 1A-01** 離れて暮らす家族とのコミュニケーション方法の変遷とアクセシビリティ
一般社団法人結ライフコミュニケーション研究所 高橋 宜盟
- 1A-02** コミュニケーション方法の変遷
日本 ALS 協会福岡県支部 大神 和子
- 1A-03** iPad 用コミュニケーションアプリを導入した2症例の経過
—導入後の課題と対応—
一般社団法人結ライフコミュニケーション研究所 瀬能佑布子
- 1A-04** 障害者施設における ICT 活用により QOL の向上が認められた一症例
ことばの相談室はる 松木るりこ
- 1A-05** ICT 機器を生活場面で活用するための取り組み
～一歩ずつコミュニケーションの機会を増やしていくために～
結ライフコミュニケーション研究所 二階堂 静
- 1A-06** 学生が事業実施を通して「共生の社会」を考える
『地域参加支援演習』実践報告
群馬パース大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科 遠藤 俊介

吃音臨床・基礎1 11:20～12:20

B会場（2F 中会議室201）

座長：井崎 基博（熊本保健科学大学）

- 1A-07** 乳幼児健診における吃音の訴えに対処するための他職種支援
なし 久保田 功
- 1A-08** 吃音のある幼児に対する、リズム効果を使用した介入の経過
なるみ吃音相談室 横井 秀明
- 1A-09** リッカムプログラム継続症例における中断リスクに関連する要因の検討
リハビリテーションカウンセリングルームてんとうむし 坂崎 弘幸

1A-10 吃音における質問紙検査の治療反応性

慶應義塾大学 医学部 耳鼻咽喉科 頭頸部外科学教室 富里 周太

1A-11 吃音者の音声によらないコミュニケーションへの認知と態度

— 手話使用に焦点をあてた実態調査 —

筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 南 陽菜

1A-12 言語依存性の小さい自動吃音検出モデル：英語・中国語・ドイツ語の言語間評価

同志社大学院 理工学研究科 情報工学専攻 宮原 紘造

摂食・嚥下障害 15:10～15:30

B会場 (2F 中会議室201)

座長：福永 真哉 (川崎医療福祉大学)

1A-13 能動的な口腔への刺激を経験することで摂食拒否が軽減した気管軟化症の一例

社会福祉法人志友会 くまもと江津湖療育医療センター リハビリテーション科 西村 絢子

1A-14 脳梗塞後経管栄養を行いながら経口摂取の継続を試みた一例

医療法人財団 立川中央病院 齋藤 尚子

構音障害 15:40～16:20

B会場 (2F 中会議室201)

座長：佐藤 亜紀子 (帝京平成大学)

1A-15 健常話者における [ta] 構音時の舌と口蓋の接触過程について

— エレクトロパラトグラフィを用いた観察 —

昭和医科大学 歯科病院 リハビリテーション室 鈴木百々花

1A-16 年少～年長幼児のワーキングメモリと構音発達の関係

京都先端科学大学 健康医療学部 言語聴覚学科 弓削 明子

1A-17 言語発達の遅れを伴う構音障害1例の構音訓練

— 両唇音化構音への多感覚の手掛かりの活用 —

東京科学大学病院 歯系診療部門 言語治療外来 正木 啓太

1A-18 AIによる側音化構音の正誤判定および重症度評価システムの開発

千葉大学大学院 教育学研究院 石田 修

第2日目 6月7日(日)

発達・発達障害 9:30～10:30

B会場(2F 中会議室201)

座長：岩崎 淳也(国際医療福祉大学)

- 2A-01** 自閉スペクトラム症児の対人関係の方向性を表す言語表現の特徴
— 定型発達児と比較した予備的検討 —

新潟医療福祉大学 溝江 唯

- 2A-02** TRPG 活動が ASD 児の日常のコミュニケーションに与える影響の可能性：
保護者インタビューによる質的検討

金子総合研究所 加藤 浩平

- 2A-03** 支援者への愛着形成と共に言語発達の伸びを呈した神経発達症児の経過

株式会社リニエ R こども未来事業本部 浅野 ふみ

- 2A-04** 対人・対話ロボットとの会話時における
幼児の視線行動と言語・コミュニケーション

京都先端科学大学 健康医療学部 言語聴覚学科 橋本かほる

- 2A-05** 30か月児の「文の多様性」は6歳の言語の問題を検出できるか？

群馬パース大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科 遠藤 俊介

- 2A-06** 幼児期前期における物品操作の模倣能力と言語発達・社会性の関係
— 有関連模倣と無関連模倣の違い

国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション技術部 米原 智優

聴覚障害・連携 10:40～11:10

B会場(2F 中会議室201)

座長：原島 恒夫(筑波大学)

- 2A-07** 一側性難聴児保護者の難聴に対する認識と養育態度の特徴；
両側性難聴児との比較

群馬パース大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科 岡野 由実

- 2A-08** 小学校難聴学級における言語聴覚士との連携の実際と課題：
学習会による連携の素地作りと症例検討会の実践

つくば市立竹園東小学校 奥沢 忍

- 2A-09** 通級指導教室担当教員が捉える言語・コミュニケーション面の
指導上の困難と言語聴覚士との協働に対する期待

川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科 山崎 志穂

座長：遠藤 俊介(群馬パース大学)

2A-10 状況図課題における意味の理解と表現の発達

東京学芸大学 教育学部 平田 正吾

2A-11 ナラティブを用いた言語評価Ⅰ

ー再生ナラティブ課題における定型発達児(年長～小3)の成績推移ー

新潟大学 教育学部 入山満恵子

2A-12 ナラティブを用いた言語評価Ⅱ

ー再生ナラティブ課題により言語面の弱さが示された通常学級在籍児の一例

連雀学園三鷹市立南浦小学校 葭岡 晃世

2A-13 ナラティブを用いた言語評価Ⅲ

ー再生ナラティブ課題において非明示的情報の言語化が乏しい人工内耳2症例

東京医科大学病院 聴覚・人工内耳センター 野波 尚子

座長：石田 修(千葉大学)

2A-14 AAC 機器の導入で主体的な意思表出が見られるようになった
重度重複障害児の一例

児童発達支援事業所 ステラ幼児教室 発地 真貴

2A-15 「わかっている」を共有する

～家族・支援者連携で支えた内言語を基盤とする重度重複障害児の ICT 活用支援～

NPO 法人 U-mitte 重症児デイサービス プエオキッズ 杉本 弘志

2A-16 プレ・スピーチ介入がコミュニケーション機能の発達に及ぼす影響：
重度脳性麻痺児一例の縦断的検討

東京都立北療育医療センター 虫明千恵子

座長：見上 昌睦(福岡教育大学)

- 2A-17** 発達性吃音における感覚-運動能力の検討：無意味単語の復唱課題を用いて
国立障害者リハビリテーションセンター 酒井奈緒美
- 2A-18** 小学生における吃音の自己開示尺度とその関連要因の検討
東京学芸大学 個人研究員 高橋 三郎
- 2A-19** 成人吃音者の吃音の自己開示に関連する心理学的要因の検討
筑波大学 人間系 飯村 大智
- 2A-20** 日本人吃音成人におけるパーソナリティ特性の検討
筑波大学 人間系 青木 瑞樹
- 2A-21** 親族全体に占める吃音のある人の割合に関する疫学的検討：二次的研究
筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 佐藤 悠斗

一般演題(ポスター発表)

第1日目 6月6日(土) ポスター会場(2F メインホールロビー)

12:30~13:00(質疑応答)

発達・発達障害

- 1P-01** 語用能力の発達と障害：
日本版 CCC-2 と「ことばのつかいかたテスト：TOPJC」が描く異なる軌跡
金沢大学 子どものこころの発達研究センター 大井 学
- 1P-02** 「やりたいことを探す」青年のライフストーリー
～様々な教育課程を経験して～
広島県立呉特別支援学校 大本美智子
- 1P-03** 社会科の教科指導による学習言語能力の向上をめざして
—知的障害特別支援学級在籍の ASD 児童を対象として—
九州産業大学 人間科学部 子ども教育学科 阿部 敬信
- 1P-04** 中学1年で ABA 訓練により日本語音韻体系を獲得した ASD の一例
～音韻ループと視覚的把持力の解離からの考察～
児童発達支援事業所 マママとまママ 林 文博
- 1P-05** 知的障害児における過剰模倣のデュアルプロセスモデル
東京学芸大学 教育学部 柿沼 佑奈
- 1P-06** 自閉スペクトラム症児における妬みについての萌芽的検討
東京学芸大学 教育学部 千葉 祥
- 1P-07** 感覚過敏を緩和する学校に登校し易くなるカームダウンスペース等の
環境づくりに対するアンケート・対談調査
京都大学 白眉センター 木村 正子
- 1P-08** 発達障害児とのコミュニケーションに伴走する、AI 共創プロジェクト
株式会社こどもめせん 塙 孝哉
- 1P-09** 外国籍児童の幼児期における言語発達評価と対応：事例からみた課題
日光市子ども発達支援センター 高木 亜紀

吃音

- 1P-10** 複数の指標を用いた成人吃音に対する自然で無意識な発話への
遡及的アプローチ (RASS) の効果検証

社会医療法人生長会 ベルピアノ病院 リハビリテーション室 岸村 佳典

- 1P-11** 語の中の統語構造は学齢期の吃音に影響を及ぼすか
— 語彙的複合動詞と統語的複合動詞の比較 —

杉並区立松ノ木小学校 特別支援教室 西村ひとみ

訓練・経過

- 1P-12** 保育園における PECS[®] 導入の試み
— 多職種連携による支援の経過報告 —

有限会社健生メディカルコーポレーション 健生ことべア滝ノ水 松原 朱里

- 1P-13** 小児言語臨床における省察
— 言語聴覚士と児の関係性に着目して —

社会福祉法人青い鳥 横須賀市療育相談センター 八木佑実子

基礎研究・コミュニケーション全般

- 1P-14** 乳幼児期の言語環境とコミュニケーションの発達過程に関する一考察

愛知大学 短期大学部 杉本 貴代

- 1P-15** ASD 児を兄姉に持つ乳児と母親の母子相互作用の特徴：
育児ストレス指標を介した検討

慶應義塾大学 秦 政寛

- 1P-16** 言語発達障害児の格助詞「に」に関する言語知識の特徴
— 3種の三項述語文を用いた検討 —

東京学芸大学 特別支援科学講座 村尾 愛美

第2日目 6月7日(日) ポスター会場(2F メインホールロビー)

12:30～13:00(質疑応答)

聴覚障害

- 2P-01** 聴覚障害者の職業生活にかかわる支援シートの開発
大阪公立大学 聴覚言語機能病態学寄附講座 石田 彩
- 2P-02** 聴覚障害児の前言語期母子相互交渉場面における観察の視点
—言語聴覚療法を学ぶ学生と言語聴覚士の比較—
武蔵野大学 人間科学部 人間科学科 小杉 裕子
- 2P-03** 聴覚障害児の前言語期母子相互交渉場面における観察の視点
—熟練言語聴覚士の理解の過程—
稲荷山医療福祉センター 樽井 愛
- 2P-04** 一側性難聴の模擬体験における聞き取りの困難さについて
昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 言語聴覚士コース 前畑 美幸
- 2P-05** 聴覚障害のある若年者のキャリア発達に関する縦断的研究
—職業興味分化度に着目して—
東北文教大学 人間科学部 杉中 拓央
- 2P-06** 聴覚障害児の視覚処理能力と英語語彙習得に関する一研究
—視空間スケッチパッドの働きに着目して—
東京学芸大学大学院 連合学校教育学研究科 小林 汰門
- 2P-07** 小学校の言語・発達通級指導教室を利用する児童の聞き取り困難(LiD)の実態
上越教育大学 発達支援・心理臨床教育学系 小林 優子
- 2P-08** 聴覚障害児の特殊音節におけるひらがな単語書字能力に関する一考察
—音韻分解の方法に着目して—
東京学芸大学教職大学院 特別支援教育高度化プログラム 塚本 若菜
- 2P-09** 発達障害を併せ有する聴覚障害児・者への災害支援に関する一考察
東京学芸大学 特別支援科学講座 大鹿 綾
- 2P-10** 特別支援学校(聴覚障害)における就学前の聴覚障害児に対する支援の現状
東京学芸大学大学院 教育学研究科(教職大学院) 宮原 凧咲
- 2P-11** 聴覚障害大学生の進路選択に関する一考察
東京学芸大学大学院 教育実践専門職高度化専攻 特別支援教育高度化プログラム 下村 萌日

失語症

2P-12 AphasiaBank 手続き説明課題におけるメインコンセプト分析 (予備研究)

東京北部病院 飯塚 直子

認知症・MCI

2P-13 認知機能向上に影響する因子と対話支援システム comuoon (コミュニケーション) を用いた言語聴覚療法 (ST) の効果の調査

社会医療法人生長会 ベルピアノ病院リハビリテーション室 岸村 佳典

口蓋裂・構音障害 (小児)

2P-14 保健師、言語聴覚士と、遠隔地の言語聴覚士チームによるオンラインビデオ会議ツールを用いた支援の報告

一般社団法人ことばサポートネット 埜藤 奈美

検査・評価法

2P-15 動作語評価に向けた動画教材の開発とその検証 第2報 — 一定型発達児に対する実施の結果 —

北海道医療大学 リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科 小林 健史

2P-16 カテゴリー柔軟性の年齢縦断的变化

東京学芸大学大学院 教育学研究科 内城あまね

2P-17 大脇式知的障害児用知能検査の再検討 (1) ～基準関連妥当性の検証～

東京学芸大学大学院 連合学校教育学研究科 佐々木祥日

その他

2P-18 地域住民を対象とした言語聴覚士 (ST) の保険外サービス事業について — ことばの相談室ぺらけらの活動報告 —

株式会社びびばすことばの相談室ぺらけら 増本 加奈

2P-19 小児領域の臨床実習に向けた行動観察および臨床推論演習の試み

関西福祉科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 工藤 芳幸